

今年度業績予想を上方修正しました(2014年7月30日)

与信コストが当初の見込みを下回って推移していることから、主に利益面で2014年度の業績予想を上方修正しました。

	(単位:百万円)		
	前回発表予想	今回修正予想	増減率(%)
売上高	190,000	190,000	—
経常利益	4,000	6,000	50.0
当期純利益	2,000	3,500	75.0
1株当たり当期純利益	92円88銭	162円54銭	—

統合レポートを発行しました

2013年度の当社事業活動等をまとめた「統合レポート」を発行しました。従来の「CSRレポート」及び海外投資家向けの英文「アニュアルレポート」を統合しただけでなく、財務・非財務情報*や当社グループビジョン・新中計等を掲載し、ステークホルダーの皆様へ、当社の目指す「CSV経営」の姿を共有していただくことを目指しています。

当社ホームページからご覧になれますので、ぜひ一読いただき、当社についてのご理解を深めていただければと思います。

詳細情報はウェブをご参照ください。

NECキャピタルソリューション IR

検索

<http://www.necap.co.jp/ir/>



* 非財務情報: 財務諸表に表れない、企業の価値を示す情報。



EV等充電器スタンドの大規模設置プロジェクト

当社は事業活動そのものが社会貢献となる「CSV経営」を目指しています。ここでは、その具体的な取り組み例をご紹介します。

電気自動車(EV)やプラグインハイブリッド自動車(PHV)は、大気汚染物質の排出が少ない環境配慮型の次世代自動車として、普及拡大が期待されています。国の政策として、導入時の減税措置や、EV等充電器スタンドのインフラ整備拡充のための大規模な予算措置が取られていますが、普及は小規模にとどまっており、社会課題のひとつとなっています。

今回、NEC他が取り組む、東京都港区の大規模商業施設におけるEV等充電器スタンド設置プロジェクトに、当社がリース業者として参画することとなりました。同施設の時間貸し駐車場に、EV・PHV用の壁掛け普通充電器を設置するもので、サービスは2014年12月に開始される予定です。充電器の設置台数は125台となっており、単一施設内における設置台数としては国内最多(2014年6月時点)となる大規模設置プロジェクトです。

本プロジェクトへの参画は、当社にとって、環境配慮型の次世代自動車の普及促進(環境政策の推進)とEV等充電器スタンドのインフラ整備拡充(社会的な課題解決)に貢献するものであり、CSV経営の好事例と考えています。

なお、当社名の掲載はありませんが、本件は2014年6月27日付の日本経済新聞朝刊15面に紹介されました。

※ CSV (Creating Shared Value): 「共通価値の創造」。経済利益活動と社会的価値の創出(=社会課題の解決)を両立させること。



IRカレンダー

9月初旬	第1四半期株主通信発行(本冊子)
10月下旬	第2四半期決算発表
12月上旬	中間配当支払、 第2四半期株主通信発行予定
1月下旬	第3四半期決算発表
3月上旬	第3四半期株主通信発行予定

NECキャピタルソリューション株式会社
〒108-6219
東京都港区港南2丁目15番3号(品川インターシティC棟)
TEL.03-6720-8400(代)
<http://www.necap.co.jp/>



本冊子は環境に配慮するため、適切に管理された森林資源を原料としたFSC®認証用紙に、植物油インキで印刷しています。



NECキャピタルソリューション

REPORT

第45期 第1四半期株主通信 [2014年4月1日▶2014年6月30日]

CSVトピックス EV等充電器スタンドの大規模設置プロジェクト



